

| 2 本製品のドライバーソフトをダウンロードします。   |
|---|
| • 下記のアドレスにアクセスし、専用のドライバーソフトを  |
| タウンロードします。  |
| ・ダリンロートしたトライハーフノトは圧縮されています。 解凍してからご利用ください。  |
| http://www.elecom.co.jp/support/download/<br>型番「WDC-150SU2M」を入力し、検索します。   |
| 型番 WDC-150SU2M 検索   |
|   |
| CD-ROM配布サービスをご利用の場合のインストール方法について<br>はCD-ROM内に同梱されている手順書をご参照ください。  |
| 接続先の無線LANルーターの設定情報を   |
| メモします。  |
| • WPS機能を利用する場合はメモは不要です。   |
| ・無線LANルーターのSSIDと暗号キーの情報をメモします。  |
| <ul> <li>・調べ方については、無線LANルーターの説明書などをご覧ください。</li> </ul>   |
| SSID  |
| 暗号キー*   |
| ※暗号キーは、パスワード、パスフレーズ、ネットワークキーなど、無線LANルーターの<br>メーカーによって呼び名が異なります。   |
| • エレコム/ロジテック製無線ルーターをご利用の場合は、  |
| ルーターに 付属の「設定情報シール」でSSIDと暗号キー  |
| を確認でさより。<br>・無線ルーターが複数のSSIDに対応している場合は、  |
| 2.4GHzを使用しているSSIDの情報をメモしてください。  |
| STEP 2 ドライバーソフトの<br>インストール  |
| ダメ!<br>Mac<br>Mac<br>()<br>()<br>()<br>()<br>()<br>()<br>()<br>()<br>()<br>()   |
| 重要 ドライバーソフトをインストールする前に  |
| <ul> <li>●他の外付型の無線LAN子機を利用していた場合</li> <li>本製品のドライバーソフトを準備した後、他の外付型の無線LAN子機のドライバーソフトおよびユーティリティを削除してください。削除後は、パソコンを再起動してください。</li> <li>※削除方法は、ご使用になっていた無線LAN子機の説明書をお読みください。</li> <li>●Mac内蔵の無線LAN機能を利用していた場合</li> <li>本製品のドライバーを準備した後、[システム環境設定]の[ネットワー<br/>ク]で、内蔵の「Wi-Fi(AirMac)」機能を「切(オフ)」にしてください。</li> </ul> |
| 1 本製品を接続するMacを起動します。  |
| <ul> <li>2 インストールプログラムを実行します。</li> <li>①付属のCD-ROMからドライバーソフトをインストールする<br/>場合は、CD-ROMをCDドライブに入れます。<br/>インターネットからドライバーソフトをダウンロードしてインス<br/>トールする場合は、ダウンロードしたファイルを解凍します。</li> </ul>  |



1



 Wreless Network UUIty

 ステータス、プロファイル「装紙-雪」WPS」パージョン

 MAC7ドレス:

 SSD:

 ESSD:

 セキュリティ:

 セキュリティ:

 東陽:

 グットワークの暖暖:

 チットワークの暖暖:

 リンク速度(Mbps):

 ユーティリティが起動しない場合は、アプリケーション フォルダ内にある「Wireless Network Utility」を ダブルクリックします。

## 8 うら面の 「STEP 3」 へ進みます。

2



トアップガイド

3 -3

## 無線LAN ルーターに接続しましょう

## WPS機能を使って接続する



4

| 接続先の SSID

-お好みに広じて 名前を変更でき

ます。 初期値は、

SSIDです。

- 暗号キーを 入力する

-もう一度、同じ 暗号キーを

入力する

を選択する

手動で接続する

3

